

## 国民宿舎運営事業特別会計経営健全化計画の平成27年度実施状況の公表

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第24条において準用する同法第6条第1項の規定により、平成27年度における経営健全化計画の実施状況を下記のとおりに公表します。

### 第1 計画と具体的な措置の状況

平成27年度の計画で収益的収入については前年度実績額より2,993千円増の35,273千円、それに伴う収益的支出については前年度実績額より6,017千円減の3,082千円と見込んでいたが、収益的収入の実績額については天候に恵まれたことやシルバーウィークの曜日の並びの良さにより好調に推移するも、年明けから龍馬のふるさと旅行券等の反動による利用者の激減や例年合宿を行っていた実業団のスポーツチームの宿泊が無くなったことにより31,026千円と計画を下回り、収益的支出の実績額については原油価格の下落に伴う燃料費の大幅な減少等により1,036千円と計画を下回る結果となった。

計画と比較して、資金不足額については、19,613千円の減少となり、平成27年度の資金不足比率については、一般会計繰入金を125,514千円から251,028千円へ倍増したことにより収支改善したものの、営業収益額が計画を下回ったことにより、計画値325.5%に対し、実績値336.3%となった。

### 第2 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

年度 区分	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成21年度)	平成22年度 (第2年度)	平成23年度 (第3年度)
当初計画 A		△ 35,907	△ 97,249	60,060
解消実績額 B		△ 28,087	△ 87,944	48,850
現在計画 C		—	—	—
B-A又はC-A		7,820	9,305	△ 11,210
資金不足額	765,310	793,397	881,341	832,491

年度 区分	平成24年度 (第4年度)	平成25年度 (第5年度)	平成26年度 (第6年度)	平成27年度 (第7年度)
当初計画 A	73,620	118,168	128,414	154,178
解消実績額 B	△ 454,604	109,814	125,963	183,992
現在計画 C	—	—	125,963	183,992
B-A又はC-A	△ 528,224	△ 8,354	△ 2,451	29,814
資金不足額	1,287,095	1,177,281	1,051,318	867,326

年度 区分	平成28年度 (第8年度)	平成29年度 (第9年度)	平成30年度 (第10年度)	平成31年度 (第11年度)
当初計画 A	267,669	242,434	261,353	271,484
解消実績額 B				
現在計画 C	274,248	242,434	261,353	271,484
B-A又はC-A	6,579	0	0	0
資金不足額	593,078	350,644	89,291	—

### 第3 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 資金不足比率	計画初年度の前年度	計画初年度 (平成21年度)		平成22年度 (第2年度)		平成23年度 (第3年度)	
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	238.0	248.0	240.2	250.5	246.7	247.1	279.7

年度 資金不足比率	平成24年度 (第4年度)		平成25年度 (第5年度)		平成26年度 (第6年度)		平成27年度 (第7年度)	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	225.4	457.7	429.3	436.8	382.2	401.5	325.5	336.3

年度 資金不足比率	平成28年度 (第8年度)	平成29年度 (第9年度)	平成30年度 (第10年度)	平成31年度 (第11年度)	備考
	計画値	計画値	計画値	計画値	
資金不足比率	227.2	138.2	42.1	—	一般会計繰入金を倍増したことにより収支改善したものの、営業収益額が計画値を下回った。

### 第4 その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

- ・平成22年度から10年間にわたり改築資金の起債元金について一般会計から繰入を行い、資金不足比率の改善を図る。